

第2回 八王子和歌文学講座

『和泉式部日記』冒頭の和歌を新しく読み解く
～「奔放」な女性の「拒絶」の歌が恋のきっかけ～



日時：12月20日（土）
13：30より15：00
受講料：500円

会場：クリエイトホール、視聴覚室(11階)
定員50名、事前申し込みが必要です

講座概要

藤原定家の『小倉百人一首』に選ばれ、平安時代を代表する歌人・和泉式部は恋多き「奔放」な女性として知られています。しかし、敦道親王との恋をつづった『和泉式部日記』冒頭の和歌は、従来考えられているような「相手を誘う歌」ではありませんでした。千年前も今も変わらぬ「恋の力学」として、むしろ「相手を拒絶する歌」が恋のきっかけとなった経緯について、まったく新しく解き明かします。

講師：坏 美奈子（あくつ みなこ）

講師は、平安文学研究者であり、文学博士でもある坏美奈子氏です。著書としては、平安時代の文学・語学を研究した女性研究者を顕彰する関根賞（第12回）を受賞した『新しい枕草子論』（新典社）、『コレクション日本歌人選 清少納言』（笠間書院）などがあり、他にも多数の論文を発表して平安文学についての新しい解釈を提示し続けています。



主催：NPO法人 八王子生涯学習コーディネーター会

後援：八王子市教育委員会

対象：どなたでも

お問い合わせ、お申し込み：電話または右の二次元コードより

090-3510-0386(上杉)

いただいた個人情報は当講座に関する連絡のみに使用します

<https://cokai8.wixsite.com/website>

